

第 10 回 ^{シ オ フ ァ} S I O F A（南インド洋漁業協定）年次会合の結果について

1 開催日時

- 対面（モーリシャス）及びウェブ会議形式で開催。
- 令和 5 年 7 月 3 日（月）～7 月 7 日（金）

2 参加メンバー等

- 日本、豪州、モーリシャス、EU、中国等の 11 の国及び地域。
- 我が国出席者：野村農林水産省顧問（我が国代表）ほか、水産庁、外務省、水産研究・教育機構及び関係業界等。

3 結果概要

（1）SIOFA 船舶監視システム（VMS）の設置

協定水域における漁船活動の監視等に活用するため、SIOFA 事務局において、全船で設置が義務化されている VMS の情報を集約すること等が合意された。実施時期は今後決定される。

（2）メロに係る管理措置の適用海域の拡大

メロの漁獲上限や操業制限等の管理措置が設定されている 2 海域のうち 1 海域（デルカノライズ）について拡大することが合意されるとともに、当該 1 海域の適切な漁獲上限に関して科学委員会の助言を求めること等が合意された。

（3）次回の年次会合は、来年（令和 6 年）7 月に韓国で開催される予定。